

# 1994年度収支計算書

1994年 4月 1日から1995年 3月31日まで

## 1. 収入の部

(単位 円)

	1994年度予算案	1994年度実績	備考
会費収入	123,400,000	120,930,000	
正会員年会費	117,400,000	115,650,000	
準会員年会費	6,000,000	5,280,000	
事業収入	6,900,000	6,639,364	
参加費収入	500,000	856,500	
書籍売上収入	2,800,000	2,782,864	
広告収入	3,600,000	3,000,000	
雑収入	1,500,000	1,005,938	
受取利息		850,496	
雑収入		155,442	
小計	131,800,000	128,575,302	
助成金等収入	156,210,000	197,130,000	
助成寄付金	156,210,000	197,050,000	
国庫補助金		80,000	
協賛金収入		33,100,000	
協賛金		33,100,000	
当期収入合計	288,010,000	358,805,302	
前年度繰越	25,410,000	28,591,812	
収入合計	313,420,000	387,397,114	

2. 支出の部

区 分	1994年度予算	1994年度実績	備 考
事業費	223,160,000	257,738,433	
会員懇話会	700,000	290,725	公算招待サービスを含む
定例会	1,200,000	804,763	
セミナー	2,500,000	1,898,087	
アトマネツメント	1,500,000	829,934	
事業共催	1,500,000	921,498	
メセナ誌	18,500,000	17,434,679	
ニュースター	1,300,000	397,898	
メセナ白書	9,250,000	10,137,382	
資料収集	600,000	367,481	
調査研究	3,000,000	467,384	
メセナ大賞	19,000,000	20,197,302	
国際交流	4,000,000	728,804	
助成費	156,210,000	194,250,000	
助成業務費	4,000,000	3,970,950	
国際会議費		5,041,546	
管理費	68,300,000	68,346,977	
役員報酬	10,500,000	10,240,000	
人件費	31,500,000	30,277,859	
法定福利費	4,000,000	3,653,264	
会議費	1,200,000	1,529,254	
旅費交通費	2,000,000	1,498,769	
通信運搬費	1,000,000	1,508,202	
什器備品費	800,000	997,264	
消耗品費	1,000,000	1,424,390	
印刷製本費	1,000,000	1,096,950	
賃借料	13,800,000	13,813,325	
諸謝金	1,000,000	1,267,088	
雑費	500,000	370,612	
租税公課		50,000	
退会会費		620,000	
予備費	21,960,000	608,318	
固定資産支出		533,334	什器備品購入 電話加入権購入
		74,984	
当期支出合計	313,420,000	326,693,728	
当期収支差額		32,111,574	
次期繰越額		60,703,386	

次期繰越額 60,703,386円 の内訳は以下の通りです。  
 国際メセナ会議開催費用繰越額 28,058,454  
 助成寄付金次期繰越額 2,800,000  
 純次期繰越収支差額 29,844,932

正味財産増減計算書  
平成6年4月1日から平成7年3月31日まで

(単位：円)

一般会計

科 目	金 額	
増加原因の部		
会費収入	115,650,000	
正会費収入	5,280,000	120,930,000
広告収入		3,000,000
参加費収入		856,500
助成金収入	80,000	
国庫成付金収入	197,950,000	197,130,000
寄附金収入	33,100,000	33,100,000
メ雑収入		1,453,434
受雑収入	850,496	
書籍収入	155,442	1,005,938
合計		1,329,430
減少原因の部		
給付料	58,500	
臨時福利会旅通消印会貸借助負協渉会編助雑管	651,690	
時利	2,150	
福利会旅通消印会貸借助負協渉会編助雑管	1,104,677	
費信	4,346,148	
什耗	4,366,999	
刷	112,677	
成担	486,321	
外員集	25,820,872	
成	6,198,555	
及	108,655	
成	15,688,443	
成	194,334,301	
成	140,206	
成	1,130,000	
成	727,874	
成	1,253,810	
成	1,003,828	
成	152,589	
成	52,138	
成		257,738,433
成	10,240,000	
成	29,695,104	
成	582,755	
成	2,625,766	
成	1,027,498	
成	460,757	
成	1,498,769	
成	1,508,202	
成	997,284	
成	1,424,390	
成	1,096,950	
成	593,755	
成	13,813,325	
成	1,267,088	
成	50,000	
成	453,426	
成	21,316	
成	161,135	
成	209,477	
成	620,000	
成		68,346,977
成		900,000
合計		326,985,410
当期正味財産増加額		31,819,892
前期繰越正味財産額		49,605,380
期末正味財産合計額		81,425,272

貸借対照表  
平成 7年 3月31日 現在

(単位：円)

一般会計

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金預金	87,530,950		
未収金	1,120,000		
前払替	1,046,996		
立	280,065		
流動資産合計		89,978,011	
固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	20,000,000		
基本財産合計	20,000,000		
その他の固定資産			
建物附属設備	535,600		
什器備	533,334		
電話加入	224,952		
敷退職給与引当預金	2,700,000		
その他の固定資産合計	2,372,000		
固定資産合計	6,365,886	26,365,886	
資産合計			116,343,897
負債の部			
流動負債			
前受預金	29,620,000		
預り金	2,026,625		
流動負債合計		31,646,625	
固定負債			
退職給与引当金	3,272,000		
固定負債合計		3,272,000	
負債合計			34,918,625
正味財産の部			
正味財産			81,425,272
(うち基本金)			( 20,000,000)
(うち当期正味財産増加額)			( 31,819,892)
負債及び正味財産合計			116,343,897

財産目録 1995年3月31日現在

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	現金手持有高	312,681	
普通預金			
富士銀行	数寄屋橋支店	10,896,165	
住友銀行	有楽町支店	12,774,799	
第一勧業銀行	銀座支店	17,463,076	
さくら銀行	数寄屋橋支店	4,713,741	
三菱銀行	有楽町支店	2,832,871	
郵便振替貯金		827,602	
あさひ銀行		10,015	
定期預金			
富士銀行	数寄屋橋支店 他	37,700,000	
未収会費		1,120,000	
前払金		1,046,996	
立替金		280,065	
	流動資産合計		89,978,011
2. 固定資産			
基本財産			
富士銀行	数寄屋橋支店	20,000,000	
その他固定資産			
建物付属設備		535,600	
電話加入権		224,952	
什器備品		533,334	
敷金		2,700,000	
退職引当預金		2,372,000	
	固定資産合計		26,365,886
	資産合計		116,343,897
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金		29,620,000	
預り金		2,026,625	
	流動負債合計		31,646,625
2. 固定負債			
退職給与引当金		3,272,000	
	固定負債合計		3,272,000
	負債合計		34,918,625
正味財産			81,425,272

社員の異動状況書

社員種別	員 数		増減数	摘要
	1994年 3月13日現在	1995年 3月31日現在		
正会員	169社	171社	2社	
準会員	41社	41社		
計	210社	212社	2社	

# 監査報告書

1995年7月 3日

社団法人企業メセナ協議会

理事長 福原 義春 殿

監事 宮崎 邦次



今村 治輔



社団法人企業メセナ協議会の1994年度に関する書類、すなわち、1995年3月31日現在の貸借対照表、および1994年4月1日から1995年3月31日までの収支計算書、正味財産増減計算書を監査いたしました結果、規定に従い財産および収支の状況を正しく示しているものと認めます。

以上